

MANIX REPORT

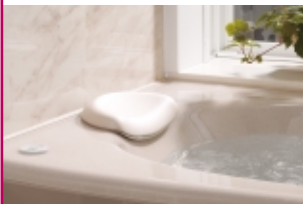
マニックスレポート

お風呂の楽しさにこだわったシステムバス「ユパティオファインシリーズ」

お客様の「お風呂」に対するニーズは多岐にわたり、ますます多様化しています。そんな中「湯生活満足企業」を経営ビジョンに掲げるノーリツは、これまで以上にお客様に満足を提案する『Newユパティオ宣言』を行いました。それでは、その全貌をご紹介します。

「21世紀のお風呂」誕生秘話

21世紀に求められるお風呂をつくるためのプロジェクトがスタートした2001年春。ノーリツのつくば工場の会議室では競合他社との追い付け追い抜け合戦の打開策が議論されていました。重苦しい雰囲気の中、一人の女性社員が『正直、価格競争に落ち入っている気がします。私たちは本当にお客様の声に耳を傾けているのでしょうか』と発言すると『顧客満足こそ、目指すべき方向。今こそ変革の時期です』『一から開発スタイルを練り直して、21世紀のお風呂を作ろう』と、みんなの意見が一致し、従来とは違う“設計担当者自らが企画をスタートさせる”という新体制で、一大プロジェクトが始まりました。プロジェクトチームのリーダーに選ばれたのはシステムバスの設計15年キャリア丸川氏。『まさか自分が21世紀のお風呂作りを企画から立ち



ピローバス

背もたれが一般の浴槽より角度がつき、肩までゆったりお湯につかれます。

上げるとは思っていませんでした』と。プロジェクトスタッフが最初に取り組んだのは「ご愛用者カード」の読み返し。ノーリツ製品を購入したお客様によるアンケートから、お風呂への不満とニーズを徹底調査し、出た結果は「水はけの悪さ」でした。

お風呂のパイオニアとしてノーリツが次に提案できること

今では一般的になった「半身浴」はノーリツが提案した健康入浴法で、それとともに入浴時の様々な安心・健康アイテムをノーリツは手がけてきました。冬の浴室を足下から暖める「温水床暖房」や、緊急事態を知らせる「アイサポートセンサー」、入浴時の心拍数を測定する「心拍センサー浴槽」もそのラインナップ。

常にお風呂のパイオニアとしてお客様に提案してきたノーリツが次に着眼したのが『必要なものを自由に選択できるシステム』。家や車が、家族構成やライフスタイルに合わせたものが選べるように、家族のライフスタイルに合ったお風呂選びこそがお客様にとってベストなお風呂であると考えました。

ノーリツのNewユパティオ宣言

宣言Ⅰ

「ドライバス」でジメジメのない清潔な快適空間を実現します。

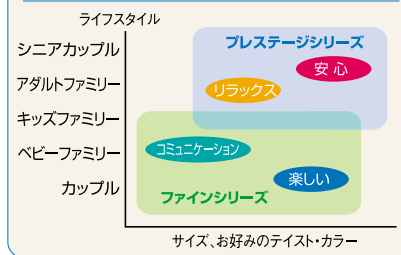
宣言Ⅱ

「寝浴(ピローバス)」で健康的な快適バスライフをご提案します。

宣言Ⅲ

お客様の購買プロセスに沿った販売支援ツールとメニューをご用意し、提案活動を行います。

「Newユパティオ」ラインアップとベストな「お風呂」イメージ



ヒーリングドーム

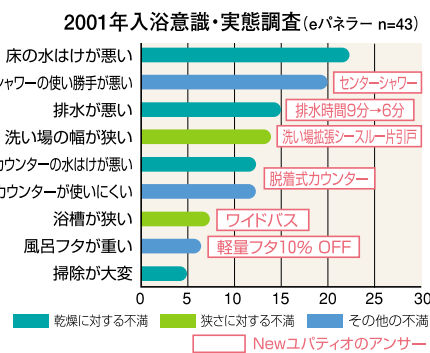
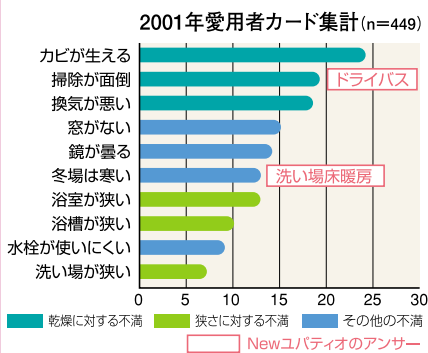
さらに、究極のリラクゼーションを提案する「寝浴」。浮力による「擬似無重力状態」でのリラクゼーション効果を得る「ピロー(枕)付き浴槽」。他にも「ヒーリングドーム天井」や「ヒーリングアート壁」「水中照明」「バスサウンドシステム」など、選べるアイテムが続々と開発されました。

工場全体のリサイクル率95%を達成!!

「21世紀のお風呂」で忘れてはならないのが環境にやさしいこと。今までの浴槽は強度を高めるために、リサイクルが比較的困難なガラス繊維という素材を用いていましたが、ガラス繊維を使わずに強度を高める製法を考案。それによって工場全体のリサイクル率は74%から95%にアップ。もちろん施工品質にも開発の域は広がっています。ノーリツ独自の受注生産方式(NRPS)で、お客様のオーダーに合わせ、工場でのほとんどの部品の加工、組み立てをしてしまうことで、品質のムラもなく、現場での作業時間が従来の1/2以下にまで短縮されました。あらゆる角度から考えてつくられた「21世紀のお風呂、ユパティオファインシリーズ」に大きな期待が寄せられています。

浴室への不満を解決

Newユパティオはお客様の浴室の不満を大幅に解消します。



お客様の最大の『不満』は「湿気が原因」の『カビ』や水はけの悪さからくる『掃除の面倒さ』です。